

ホンノ一、二ノ例ニ過ギナイガ、地主ニ對スル小作料減免、借金ノ  
棒引、肥料代ノ要求、米倉ノ解放等ノ闘争ハ直接小作貧農ノ要求ト  
シテ取り上ゲラレル闘争題目デアル。

又町村役場ニ對シ「村内ノ一切ノ事業ハ貧農、中農ノ手デヤラセ  
ヨ！」「仕事ヲ作ツテ働カセテクレ！」「拂下ゲ米ヲ配給セヨ！」  
「税金ノ納入ヲ待ツテクレ！」「信用組合ノ肥料ヲ秋マデ無償デ配  
ラセヨ！」ト云ツタ様ナ要求ヲ出シ、最初ハ農民ノ取り付易イ方法  
(例ヘバ調印ト云フ様ナヤリ方)デ關心ヲ高メ「皆デ今日ハ一ツ村  
會ヲ開キニ行カウ」「役場ヘ行ツテ皆デ一ツ頼ンデ見ヨウ」ト云フ  
具合ニ持チカケル。ソシテ皆ガ集ツタラ部落農民大會、村民大會ヲ  
ヤツテ皆ノ要求ヲマトメル。最後ニソウシタ部落、村内デノ動員デ  
大衆ヲ訓練スルノダ。

部落ノ動員ニ階級闘争ノ根ヲ下セ！

ニ、部落カラ闘争ヲ發展セシメヨ！

ダガ、我々ハ勿論何時マデモ部落内ダケニ留マツテ、狭イ範圍ノ  
闘争ニ満足シテキテハナラナイ。我々ニハ、次カラ次ヘ、ソシテヨ  
リ廣汎ナ、ヨリ發展シタ闘争ガ必要ナノダ。

肥料會社ニ對スル闘争

産米、薪炭等ノ検査制度撤廢ノ闘争

農會、産業組合、信用組合ニ對スル闘争

電燈會社ニ對スル闘争

封建的賤視差別ニ對スル闘争

大地主ニ對スル闘争

官憲ノ暴壓ニ對スル闘争

等々地區、全縣的ナ規模ノ闘争ヘ發展セシメラレルモノハ、地區  
農民代表者會議、〇〇闘争同盟、暴反闘争委員會等ノ形デ組織ツケ  
ラレ、大衆(特ニ未組織大衆)ノ動員ガ計劃サレネバナラナイ。  
較早ニ於ケル産米検査撤廢ノ大衆闘争、群馬ニ於ケル炭焼検査規